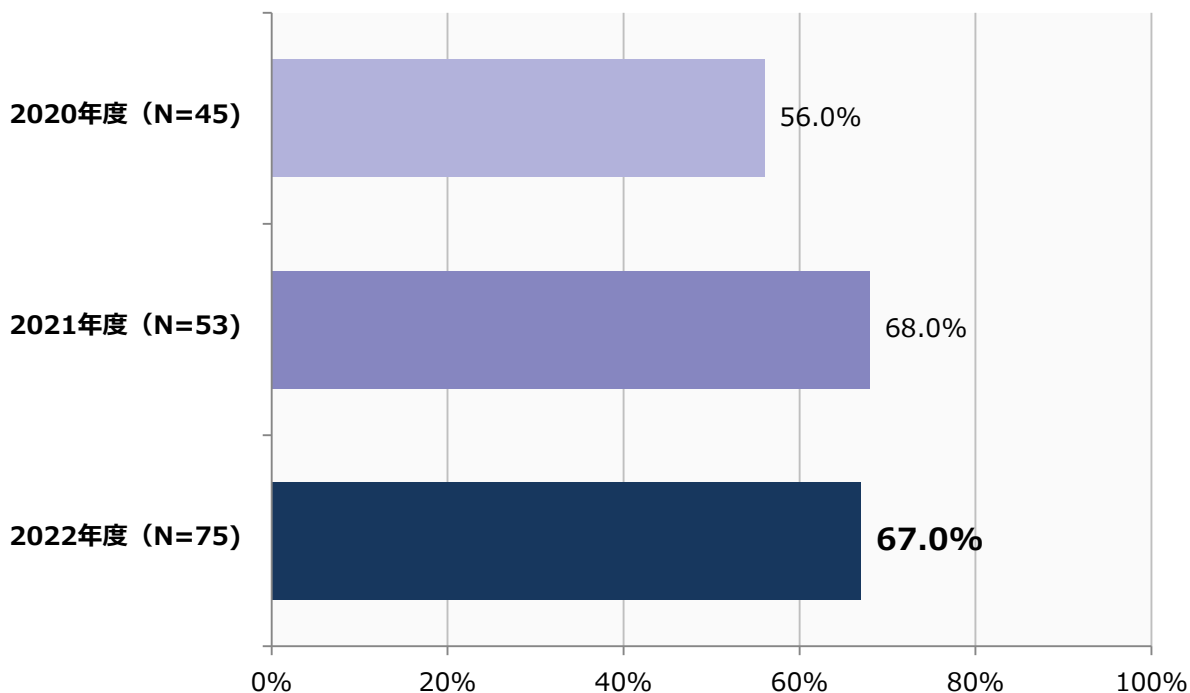


## 来院後60分以内にrt-PA静注療法を開始した率（脳梗塞急性期）

発症から4.5時間以内の脳梗塞患者に対するrt-PA静注療法のランダム化試験のメタ解析では、発症から治療開始までの時間が短いほど3ヶ月後の転帰良好の割合が増加します。

脳卒中治療ガイドライン2015ではrt-PA静注療法は来院から60分以内に開始することが求められています。2020年度の当科診療データでは来院から60分以内の施行開始率は56%でした。



### 当院値の定義・算出方法

**分子：** 来院から60分以内にrt-PA静注療法を施行した患者数  
**分母：** 脳梗塞急性期にrt-PA静注療法を施行した患者数

$$\frac{\text{分子}}{\text{分母}} \times 100 (\%)$$

※グラフ中のN数は分母の値を示しています。

### 改善策について

救急部からのコールが入り次第、院内アプリで全脳卒中医に情報伝達して、病着を待ち、病着後は改定したプロトコールに沿って淡々と対応することで極めて良好な数値をたたき出すことができました。

文責：脳神経内科主任部長  
川尻 真和